

タイ6期松生敏子（まついけとしこ）
国際交流基金“日本語パートナーズ”

第11回派遣報告 「運動会」

2018年11月

タイの学校は、2学期制です。後期の学期は、運動会から始まりました。中庭に、応援席が作られました。1週間かけて、運動会が行われました。中学1年から高校3年生まで混合で、6チームに分かれて行います。

午前中、3日間かけて、球技大会が行われました。バスケットボール、バレーボールの応援風景です。各チーム、ポーズを決めて応援練習にも熱が入ります。



各チーム、垂幕も仕上がりました。運動会最終日、ミンブリの街を、約1時間かけてパレードをしました。学校近くのタラート(市場)の広場から学校まで、吹奏楽部を先頭に、チームごとに、衣装を着けて行進しました。



各チームは、その衣装でチアリーディング応援合戦をしました。アジアでは、タイと台湾が、チアリーディングが盛んだそうです。チア精神 Cheer Spirit は、スポーツでは、選手や観客を応援し励まし元気づけるものです。学校では、学校を盛り立てるものです。

頑張ると、声援するのは、誰でもできます。真のチアリーダーは、自らの体を鍛え、技術を磨き、人前で演技をします。演技をするだけでなく、1日1日を大切にし、自ら輝いて生きることが、誰かを励ますというものです。

中庭中央で、10名近くの中心の生徒が、組体操の演技を見せていました。タイ舞踊のポーズも入れた、打楽器の軽快なリズムにのった、素晴らしい演技です。応援席の元気な声と、一斉に揃った応援も見事でした。



運動会が終わると、本格的な授業に入ります。高校3年生は大学入試の準備です。派遣校は、日本語の授業が始まってから6年目に入りました。

大学の日本語学科に入学した生徒が、1名います。6月にインターシップで、1か月間、派遣校に実習に来てくれました。今年の高校3年生は、6名の日本語学科の入学希望者がいます。入学試験の問題に敬語の問題もあります。

こんな会話例です。「先生、ちょっとよろしいでしょうか」

「使い方が分かりません。説明していただけませんか。」

「このパンフレット、もらってもいいですか。」「どうぞ。お取りください。」

「おみやげです。めしあがってください。」「どちらに行かれたのですか。」

希望が叶うように。生徒から「一生懸命頑張ります。」の返事がありました。